参考様式１（要領第２条及び第５条関係）

居宅介護職員初任者等養成研修学則

居宅介護職員初任者等養成研修事業について、「沖縄県居宅介護職員初任者等養成研修事業指定事務取扱要領」に基づき、次のとおり説明します。この内容は重要ですから、十分理解のうえ、受講いただきますようお願いします。

研修事業者概要	事業者名	株式会社土屋
	代表者職氏名	大山敏之
	資本金	100 万円
	主たる事務所の所在地	岡山県井原市井原町 192－2 久安セントラルビル 2 階
	研修事業を実施する事業所の所在地	沖縄県那覇市安謝 2-22-27 The 天てらす 404 号
	委託事業者 (委託を行う場合のみ)	委託事業者は行わない
	問い合わせ先	050-3138-2024
研修内容概要	開講の目的	地域で生活される重度の障害をお持ちの方々に対する、医療的 ケアも含めた重度訪問介護サービスの提供
	研修の名称	土屋ケアカレッジ重度訪問介護従業者養成研修統合課程
	課程及び講義の方法	重度訪問介護従業者養成研修（統合課程）通学形式
	使用テキスト	喀痰吸引等研修テキスト全国自立生活センター協議会
	受講資格	沖縄県内在住で通学可能なもの
	受講定員	5 名
	募集期間	令和 6 年 1 月 1 日～令和 7 年 3 月 25 日
	研修期間	以下の予定で月 2 回実施 なお受講開始から 2 か月以内に修了するものとする 令和 5 年 4 月 12 日～令和 6 年 3 月 28 日

研修内容概要	研修カリキュラム及び 講師	別紙 「研修カリキュラム」参照
	研修実施場所(講義)	沖縄市諸見里 3 丁目 47-16 コミュニティー広場ゆいゆい
	研修実施場所(演習)	沖縄市諸見里 3 丁目 47-16 コミュニティー広場ゆいゆい
	実習施設(事業所)	生活サポートセンターまぁ～る、ヘルパーステーションくくる
	免除科目の規程	科目の免除は行わない
	研修修了の認定方法	(1) 出欠の確認方法研修時に点呼する (2) 成績の評定方法研修終了時に修了試験を実施する (3) 修了の認定方法修了試験の 90%以上得点したものを修了 者として認定する
	補講の実施方法 (補講にかかる費用等の取扱い)	15 分以上の遅刻または早退をした場合欠席とする 欠席した場合、2 か月以内に別日程の当研修を受講することで 補講とする補講は無料で受けられるものとする
	他事業者での補講 (必要な場合のみ)	他事業所での補講は行わない
	損害賠償規程	受講中に生じた事故等は、その状況に応じて当事者と協議の上、損害賠償の範囲を定め対応する。
受講申込手続き概要	受講申込方法	電話にて申し込みとする（050-3138-2067） 申し込み時、以下の内容を確認する ①氏名 ②性別 ③生年月日、年齢 ④郵便番号、住所 ⑤電話番号 ⑥希望の研修日程 ⑦所属団体(介助歴) ⑧現在取得している資格 本人確認の方法は、以下の公的証明書の提出により行う。 以下のいずれか１つを研修時に必ず持参。 ①運転免許証の提示②健康保険証の提示③パスポートの提 示④在留カードなどの提示⑤住民基本台帳カードの提示
	研修受講料 (テキスト代及び消費税含む)	受講料 ３０，０００円（税込み、実習費、テキスト代含む）
	受講料補助制度	受講料補助制度は無し
	解約規程	(1) 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者 (2) 研修の秩序を乱し、その他受講者としての本文に反した者 (3) 反社会的勢力またはその関係者と認められる者
	沖縄県への報告	修了者を修了者台帳に記載し、永久保存するとともに、沖縄県 が指定した様式に基づき知事に報告する。
	その他研修受講に関する規程	この学則に必要な細則並びにこの学則に定めない事項で必要があると認められるときは、当法人がこれを定める。

研 修 カ リ キ ュ ラ ム

研修事業者名　株式会社土屋

研修の名称及び課程　土屋ケアカレッジ沖縄重度訪問介護従業者養成研修統合課程
重度訪問介護従業者養成研修統合課程

日程	時間	教　科　名	内　容	担当講師
研修日程の１日目※	9:00～11:00	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	重度肢体不自由者の地域生活及び、当事者への理解について学ぶ	新田智美 與儀達史 宮里清瑚
	11:10～13:10	コミュニケーションの技術に関する講義	重度肢体不自由者との普段の生活の中でのコミュニケーション取り方について学ぶ	新田智美 與儀達史 宮里清瑚
	13:40～16:40	喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義･緊急時の対応及び危険防止に関する講義	喀痰吸引に関する基本的知識の習得 喀痰吸引が必要な方の身体の状態、緊急時の対応等について学ぶ	富島めぐみ 冷水一江 知念司 平井里実
	16:50～19:50	経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義･緊急時の対応及び危険防止に関する講義	経管栄養に関する基本的知識の習得 経管栄養が必要な方の身体の状態、緊急時の対応等について学ぶ	富島めぐみ 冷水一江 知念司 平井里実
	20:00～21:00	喀痰吸引等に関する演習	シミュレーターを用いて喀痰吸引、経管栄養の演習を行う。	富島めぐみ 冷水一江 知念司 平井里実
研修日程の２日目※	9:00～10:00	基礎的な介護技術に関する講義	基礎的な介護技術に関する講義	新田智美 與儀達史 宮里清瑚
	10:00～10:30	オリエンテーション	実習オリエンテーション。講師紹介、実習の目的、実習の流れ、実習の注意事項等の説明。	玉井恵美子 新垣和也、 宮島京子
	10:40～13:40	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	衣類の着脱、オムツ交換等、実際に現場で使用する介護技術について実習を行う。実際の現場でのコミュニケーションの取り方について実習を行う。	玉井恵美子 新垣和也、 宮島京子
	14:20～16:20	外出時の介護技術に関する実習	車イスに相互に乗車し、移動介助の実習を行う。研修室内、外出、段差の昇り降り等について安全な外出の介護技術を習得する。車イスの安全な操作方法も習得する。	玉井恵美子 友寄哲司 新垣和也、 宮島京子
	16:30～20:00	重度障害者の介護サービス提供現場での実習	障害当事者の方にご協力頂き、当事者視点で求められる介護職員としての心構えなどを学ぶ。	玉井恵美子 新垣和也、 宮島京子
	20:00～21:00	筆記試験･振り返り	修了試験の 90%以上得点したものを修了者として認定	

【全２４回日程】

【第１回】　令和６年４月10日 ～ 令和６年４月11日
【第２回】　令和６年４月24日 ～ 令和６年４月25日
【第３回】　令和６年５月８日 ～ 令和６年５月９日
【第４回】　令和６年５月22日 ～ 令和６年５月23日
【第５回】　令和６年６月12日 ～ 令和６年６月13日
【第６回】　令和６年６月26日 ～ 令和６年６月27日
【第７回】　令和６年７月10日 ～ 令和６年７月11日
【第８回】　令和６年７月24日 ～ 令和６年７月25日
【第９回】　令和６年８月14日 ～ 令和６年８月15日
【第１０回】令和６年８月21日 ～ 令和６年８月22日
【第１１回】令和６年９月11日 ～ 令和６年９月12日
【第１２回】令和６年９月25日 ～ 令和６年９月26日
【第１３回】令和６年10月９日 ～ 令和６年10月10日
【第１４回】令和６年10月23日 ～ 令和６年10月24日
【第１５回】令和６年11月13日 ～ 令和６年11月14日
【第１６回】令和６年11月27日 ～ 令和６年11月28日
【第１７回】令和６年12月11日 ～ 令和６年12月12日
【第１８回】令和６年12月25日 ～ 令和６年12月26日
【第１９回】令和７年１月８日 ～ 令和７年１月９日
【第２０回】令和７年１月22日 ～ 令和７年１月23日
【第２１回】令和７年２月12日 ～ 令和７年２月13日
【第２２回】令和７年２月26日 ～ 令和７年２月27日
【第２３回】令和７年３月12日 ～ 令和７年３月13日
【第２４回】令和７年３月26日 ～ 令和７年３月27日

様式第３号（要領第５条関係）

居宅介護職員初任者等養成研修事業講師一覧表

研修事業者名【土屋ケアカレッジ　沖縄】　　研修課程【重度訪問介護従業者養成研修　統合課程】

担当講師氏名	専任又は兼任 ※いずれかに〇	担当科目	主な関係資格	資格取得年月日	主な関係職歴	職務経験 年　　数	備考
新田智美	専任・(兼任)	Ⅰ1 重度肢体不自由者の地域生活に関する講義 Ⅰ2 基礎的な介護技術に関する講義 Ⅰ3 コミュニケーションの技術に関する講義	介護福祉士	H25.12	介護職員	9年	
富島めぐみ	専任・(兼任)	Ⅰ4喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅰ5経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅱ1喀痰吸引等に関する演習	正看護師	H9.5	看護師	24年	
冷水一江	専任・(兼任)	Ⅰ4喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅰ5経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅱ1喀痰吸引等に関する演習	正看護師	H6.2	看護師	25年	
知念司		Ⅰ4喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	正看護師	H26.4	看護師	7年	

	専任・(兼任)	Ⅰ5経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅱ1喀痰吸引等に関する演習					
與儀 達史	専任・(兼任)	Ⅰ1 重度肢体不自由者の地域生活に関する講義 Ⅰ2 基礎的な介護技術に関する講義 Ⅰ3 コミュニケーションの技術に関する講義	介護福祉士	H11.4	介護職員	16年	
平井 里実	専任・(兼任)	Ⅰ4喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅰ5経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義 Ⅱ1喀痰吸引等に関する演習	正看護師	H12.5	看護師	34年	
宮里 清瑚	専任・兼任	Ⅰ1 重度肢体不自由者の地域生活に関する講義 Ⅰ2 基礎的な介護技術に関する講義 Ⅰ3 コミュニケーションの技術に関する講義	介護福祉士	H30.8	介護職員	6年	

※行を追加又は削除する等、適宜変更して作成すること。